

経尿道的膀胱腫瘍切除術クリニカルパス（入院計画表）

様

日付						
経過	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目
		術前	術後			
治療処置	身長・体重測定を行います。  今までの病歴・連絡先をお聞きます。 常用薬の確認をさせていただきます。   弾性ストッキングのサイズと体圧を測定します。	弾性ストッキングを履きます。  義歯・めがね等ははずしてください。	持続点滴を行います。夕食後より抗生剤の内服が始まります。   尿管から膀胱内を翌日まで持続的に洗浄します。   血圧・体温・脈拍は適宜測定します。 	止血剤の点滴を行います。   朝6時ごろ採血を行います。  尿管からの洗浄は回診時の医師の指示で終了します。  血圧・体温・脈拍は適宜測定します。  	点滴終了後、抜針します。  血圧・脈拍・体温は適宜測定します。	医師の指示により適宜採血を行います。   退院となります。
活動	制限はありません。 	手術着に着替えて、手術室に車椅子もしくは歩行で移動します。  	ベッド上安静です。寝返りすることは出来ませんが、自ら起き上がりたりしないでください。足首・膝・股関節を動かしてください。	回診後安静が解除されます。歩行時ふらつきに注意して下さい。初回歩行時は看護師が付き添います。病院内歩行ができます。	病院内歩行ができます。 	
食事	夕食の後は絶食です。 	朝より絶食です。水分は手術3時間前までです。  医師から服用許可されている常用薬は、飲んでください。	帰室後から水分をとることが出来ます。夕食から食事をすることが出来ます。食事の際はベッドの頭側をあげて食べていただきます。看護師が準備しますので、それまでお待ち下さい。 	朝食は、前日の夕食と同様に準備させていただきます。  昼食からは普段と同様でかまいません。		
排泄			手術時、尿管を入れます。 		回診時医師が尿管を抜きます。(1～2日前後する場合もあります)その後は、尿カップで採尿して採尿袋に入れて下さい。  出血しやすい状態ですので、排便時できるだけ力まないでください。	
清潔	入浴ができます。	起床後、洗面を行ってください。	夕食後、ベッド上で歯磨きを行っていただきます。 	温かいタオルで体を拭きます。 	尿管が抜けたら、シャワー浴が出来ます。	入浴ができます。
説明指導	常用薬のある方は、お薬手帳と服用されているお薬をお持ちください。  入院後、医師より手術についての説明があります。ご家族の方も一緒に聞きましょう。 手術の説明書・承諾書に署名をして看護師に提出してください。   手術に際して必要なもの T字帯またはおむつ2枚 楽のみ又は曲がるストロー	ご家族の方は、( )ごろまでに病室にお越しください。手術中は病室でお待ちください。	手術後、医師より手術の説明があります。それまでお待ちください。  手術後翌日までは、自ら起き上がらないでください。寝返りすることは出来ますので行ってください。  尿意が強い場合は、看護師にお知らせください。 	尿管は引っ張らないように気をつけてください。  尿袋は、膀胱より下になるようにお持ちください。 	しばらく尿に血液が混じりますが、心配ありません。水分を多めに摂ってください。	

状況に応じ予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、スタッフにお尋ねください。

一宮市民病院 担当医:

担当看護師:

パスID:URO001 R3年9月改訂